自主の旗
日教組和歌山
第３００号
1996・6・21
編集部発行
☎0734-36-6820

日教組和歌山 ６月の動き

6/5　教育予算中央行動（一名参加）
6/8　アジア・アフリカ支援米づくりと楽しみ、体験を兼ねた田植え（日教組和歌山から７名＋子どもたち参加）
6/14　小学校分会長会議
6/15　同和教育学習会
6/18　教科書採択に関する要求書提出
〃　中学校分会長会議
6/19　日退教大会（東京）１名参加
6/21　沖縄平和ツアー出発（日教組和歌山から８名参加）
6/22　「スライムづくり」
6/25　日教組専門部総会（１名参加）
6/26　日教組大会（28日まで．１名参加）
6/29　第七回定期大会

この他

☆　組合員加入　２名
☆「このこと言いたい」の要求アンケート集約中
☆　署名のとりくみ
・教育予算
・中海干拓
・男女雇用均等法改正
☆　訪中団募集

７月初めの日程

7/2　和歌山政治フォーラム
7/5　中教審「審議のまとめ」についての学習会
〃　人勧中央行動
7/12　中教審答申日教組学習会（熱海）

土曜休日を有意義に

6月22日(土) 11:00～12:30 組合事務所で
「スライム」を作ろう．
教材研究もよし
子どもさんといっしょに作るもよし
準備はすべてこちらでします．

「自主の旗」３００号によせて

“見出しに工夫を”

組合機関紙も。学級通信も。

―― 教育評論編集部．佐藤宏二さんより ――

創刊三〇〇号おめでとうございます。一愛読者として感じるのは、本紙には「ぬくもりがある」「心がこめられている」ということです。よく組合の機関紙にみられる「ひとりよがりや傲慢さ」がないということです。これは、本紙の一番の特徴であり長所であると私は思っています。

新聞はあくまでも伝達手段であり、読者を無視した記事は読み手を遠ざけ、白けさせてしまうものです。ひいては組合と組合員を結ぶ機関紙が、やがて組合の信頼を落としていくことにもなりかねないのです。ところが、本紙にはそんな感じすらもないのです。

日教組和歌山の役員やスタッフは、新聞でさまざまなことを呼びかけています。組合活動もさることながら「釜あげしらす」「メダカおわけします」「米作り体験しませんか」「日本酒の利き酒会」とか、次から次へと様々な企画を打ち出します。本業は何かな、と思ってしまうほど、本当によくあきもせず次から次へと呼びかけます。

とかく固い紙面になりがちな機関紙に、このような記事があると柔らかく感じさせる効果があり、そのことが血の通った紙面づくりに成功しているのかもしれません。本文の記事にしてもそうです。むずかしい言葉は極力さけているように思えます。

ひとつだけ注文すると、それは見出しの付け方です。もう少し工夫の余地があってもいいと思います。見出しは新聞の命です。せっかく書いた記事を生かすも殺すも見出し次第とも言われています。ですから、見出しをつけてそれから記事を書く人もいるほどです。

読者は見出しを見て、読むかどうかを判断します。少し時間的に余裕があると次にリードを読みます。そこで興味があると本文を読む。新聞はこのように考えられて構成されています。新聞記事の場合は起承転結型ではなくて、最初に結論から書き始めます。スペースの関係で入らないと思ったら、後ろの方から切っていきます。

さて、本題の見出しのつけかたに戻ります。例をあげて説明すると、組合の大会があったとしましょう。「大会開かれる」「大会について」などという主見出しをよく見かけますが、これは〝標題見出し〟といって典型的な悪い一例です。その大会でなにが決定されたのか、争点はなんであったのか、こうした見出しでは読者は何もわかりません。例えば、大会で教育会館の建設に組合員の合意が得られたならば、「教育会館の建設を決定」とか具体的な見出しをつけ、袖見出しに「大会で五年計画の竣工を確認」ともってくれば、読者はそれだけで理解できるのです。

これは組合機関紙に限ったことではありません。学級通信にもよくみられます。学級通信で一番多い見出しのつけかたは、「～について」というパターンです。これもやめましょう。あるいは、「～にあたって」という見出しです。伝えたいことの〝肝〟をぜひ見出しにつけたいものです。それに〝お知らせ調〟スタイルから、子どもや親が登場する紙面づくりをしたいものですね。

教育評論編集部　佐藤　宏二

★三〇〇号記念に、ということで機関紙（誌）編集のプロ．佐藤さんからメッセージをいただきました。

過分にほめていただき面はゆい限りです。しかし機関紙はあくまでも組合としての運動の反映。よい運動があってこそ内容も読みごたえのあるものになります。「さすが日教組和歌山」と言われる運動の創造に力を注ぎたいと思います。みなさんの御愛（？）読．改めて感謝いたします。

全員配布

○　京都宝ケ池プリンスホテル
五〇％OFFの宿泊特別優待券あります
○　組合員さんへ
6/29(土)の定期大会．参加お願いします．